

2025年度 岐阜県教育委員会の基本方針

Core Policies of the Gifu Prefectural Board of Education, 2025

基本方針 Core Policies

2025年度の主な施策

I 「豊かな人間性」の育成

Fostering "rich humanity"

● 多様な人となつがり、関わる力の向上と心の教育の充実 **重点**

- 学びを通じた人と関わる力や自己肯定感の育成
- 文化芸術に触れ、豊かな心を育む機会の創出

● いじめの未然防止と不登校の早期対応の徹底

- 校内教育支援センターの設置推進と支援員の配置支援
- 県教育支援センター(G-プレイス)における支援強化

● 「ふるさと岐阜」での活動を通して学ぶふるさと教育の推進 **重点**

- 県文化施設での芸術鑑賞や本県の魅力に触れて学ぶ体験学習の充実
- 地域等と連携した探究的な学びの推進

II 「未来を創る確かな学力と実践力」の育成

Fostering "proven academic ability and practical skills to create the future"

● 未来を創る基礎となり、社会で生きる学力の育成

- 確かな学力を育成するためのきめ細かな指導の充実
- 大学や企業等と連携した世界を見据えた学びの創造

● ICTを活用できる力の育成

- 将来のデジタル人材育成に向けたICT環境の整備
- 教育における生成AIの活用
- 教員のデジタルスキル向上を目指した研修の実施

● 学びと将来とをつなぐ、地域と連携したキャリア教育の充実

- 地域企業での実践的な職場実習等を通じた人材の育成
- 地域産業人材の育成のための環境整備
- 外国人児童生徒向けキャリア教育の充実

III 「健やかな体」の育成

Encouraging "physical health"

● 体力づくりの推進

- 幼児児童生徒の体力づくりの推進

● 子どもの安全・安心を守る教育の充実

- いのちを大切にする教育の推進
- 学校段階における切れ目のない食育の推進
- 児童生徒への安全教育の充実

IV 「学びの多様なニーズに応える環境」の充実

Creating "an environment that meets diverse learning needs"

● 将来を見据えた魅力ある学校づくりの推進 **重点**

- 生徒減少期を見据えた県立高校のあり方の検討
- 老朽校舎の改修と特別支援学校の設置基準に基づく環境整備
- 学びの多様なニーズに応える教育機会の確保
- 小規模校等における単位認定を伴う遠隔授業の実施

● 特別支援教育の推進

- 医療的ケアを必要とする児童生徒の支援の充実
- 視覚障がいのある児童生徒への通級による指導体制の整備

● 地域と学校とが連携した望ましい部活動の推進

- 地域の課題を踏まえた部活動の地域移行の推進

● 教職員の働き方改革の推進と優れた教職員の確保

- 教職員の業務負担軽減のための外部人材の活用
- 副校長・教頭業務支援員の配置
- 教員志願者の確保を図る取組みの推進